

会議名	第5回（仮称）市民参画条例策定委員会運営委員会		
日時	平成19年2月10日（土） 18:00 ~ 20:30	場所	プレラにしのみや 4階 415学習室
出席者	各グループ運営委員 8名（伊藤、市場、米田、佐々木、土井、黒木、永田、森下）		
	アドバイザー 2名（山下、角松）		
	職員 2名（武林、和田）		
内 容			
<p><b>1．各グループ会議の内容について報告</b> （別紙参照）</p> <p><b>2．各論点について</b></p> <p>[論点1]</p> <p>この条例は市民参画・協働の条例なので、市民参画や協働を通してこういうまちをつくるという形に持っていけないといけない。</p> <p>どういうまちをつくりたいかを考えるときに市民参画や協働とどう繋がっていくかについても考えていけないといけない。</p> <p>例えば、恵まれた自然を残していくため、あるいは文教住宅都市を目指すにあたって、なぜ、市民参画や協働が不可欠なのかについても考えておく必要がある。参画と協働を通して、文教住宅都市とか環境学習都市というのが実現できるんだという論理が必要。</p> <p>月曜日グループの「市民の自立性と自主性を柱に市民の豊かな経験と知識を市政に反映し活用させる」、平日昼グループの「一人ひとりや地域に合った質の高いサービス」というのは市民参画条例に繋がっていくように思う。</p> <p>[論点2]</p> <p>市民参画や協働をどう定義するのか。市民参画というのはこういうものだとして定義すれば、市民の責任、役割を担うのかというのは自ずと出てくるのではないか。</p> <p>火曜日グループの協働の部分で「市と市民がそれぞれの果たすべき役割と責任を自覚して行動」というのが市民の責任、役割に繋がってくるように思う。市民には責任を自覚して行動するというような理念になってくるように思う。</p> <p><b>3．その他</b></p> <p>&lt;市民と市議会について&gt;</p> <p>市民参画を考えていく上で、市民と市議会の関係も考えていく必要があるのではないか。（市民と</p>			

市議会もお互いに西宮市のために頑張っていけるような仕組みも考えられるのではないか。)

<コミュニティについて>

土曜日グループでは、市民同士の交流等として具体的に考えたとき、コミュニティということになり、宝塚市のコミュニティが参考になるのではないかと調べている。

コミュニティを形成することで地域内の情報共有を図っていけるのではないか。

<NPOについて>

NPOの位置づけ、役割についてどう考えるかも検討する必要はある。

#### 4. 今後の日程について

運営委員会 平成19年3月10日(土) 午後6時~8時